



平成28年度鉱業博物館特別展

## 惣山奉行 梅津政景が興した秋田の鉱山と町

期間 平成29年3月7日(火)～5月7日(日)

場所 鉱業博物館 2階 特別展示室

時間 9:00～16:00

※入館料のみでご覧いただけます

平成29年3月7日(火)から、平成28年度鉱業博物館特別展「惣山奉行 梅津政景が興した秋田の鉱山と町」を開催しています。この特別展は、平成28年10月29日(土)から平成29年2月12日(日)まで阿仁郷土文化保存伝承館で開催した連携展を、鉱業博物館に場所を移して開催するものです。

### 大盛況だったギャラリートーク

開催初日の3月7日(火)、今井忠男鉱業博物館長によるギャラリートークが行われました。

梅津政景は、院内に銀山奉行として赴任した32歳(1612年)から53歳(1633年)で没するまで、当時の様子が分かる日記を書いています。これは非常に貴重な資料として評価されています。今井館長からは、政景が指揮した院内銀山の水貫坑開発について、方位、勾配、長さが合わなければ、坑道としてつながらない緻密な工事だった、と説明がありました。ここでは、院内銀山総絵図、現代の地形図や写真の各パネルを用いて分かりやすく解説しました。

また、政景は阿仁の銀山町の町割りをたった10日間で行ったスーパー官僚だった、しかもこの地域の町並みは、現在でもそれほど変わっていない、と話しました。

そして、政景が鉱山開発で培った高度な測量技術を生かして二ツ井の岩堰用水路を通したことや、久保田城下の町作りをしたこと、兄の憲忠が秋田の仁井田の新田開発をしたことについて説明しました。

講演の最後に、当時政景らが行った工事によって、すでに秋田県の町の基礎が出来つつあった、と締めくくりました。

ギャラリートークには60名を超える方が訪れ、会場に入り切らなくなってしまったため、2グループに分けて講演を行いました。参加した皆さんは、今井館長の説明を興味深げに聴講していました。大変多くの方にお越しいただき、誠にありがとうございました。



大勢の方に参加していただき、大変賑わいました

### 今井鉱業博物館長が 秋田市民郷土史懇話会で講演を行いました

平成29年3月30日(木)、今井館長が秋田市民郷土史懇話会の定例会で、現在開催している特別展「惣山奉行 梅津政景が興した秋田の鉱山と町」を中心に秋田藩時代の鉱山開発や鉱山行政などを内容とする講演を行いました。



最初に講堂で特別展の概要をプロジェクターを使用して説明し、次に展示会場に会場を移して、展示物やパネルの解説をしました。

会長以下14名の会員は、当時の鉱山開発について詳しい説明を聞いて、さらに関心を深めていたようでした。

## 鉱業博物館

5月までの無料開放日予定

科学技術週間

4月22日(土)・23日(日)

地質の日

5月10日(水)

国際博物館の日

5月18日(木)

ご来館をお待ちしております

## 鉱業博物館サイエンスボランティア懇談会 が開催されました



鉱業博物館サイエンスボランティア懇談会が、平成29年3月31日(金)に開催されました。当館では日頃、サイエンスボランティア(以下、SV)の皆さんに、博物館運営のご協力をいただいております。懇談会は、SVの皆さんから当館に対する意見や提案を集め、改善点や今後の活動内容について意見を交換するために、毎年開いているものです。

始めに今井鉱業博物館長から、皆さんの支えがあって博物館の運営が成り立っており大変感謝している、今後は今まで以上に、幅広くご協力いただけるよう期待している、と挨拶がありました。

SVの皆さんからは、案内ボランティアの後進を育てて欲しい、博物館活動の様々なことをもっと手伝いたい、などの意欲的な意見が多く出されました。

博物館の運営は、SVの皆さんの活躍なくしては成り立ちません。これからも、博物館の活動へのご協力をお願いします。

## 鉱業博物館サイエンスボランティア 募集中!

鉱業博物館では、平成29年度鉱業博物館サイエンスボランティアを募集しています。サイエンスボランティアは、博物館の様々な活動に参加し運営をサポートします。館内の案内や、団体見学時の誘導、子ども向けイベントのサポートのほか、工作や情報分野の作業など、活動内容は様々です。

石や化石が好き、鉱山に興味がある、人と接する活動がしたい、特技を活かしたい、社会貢献活動をしたい方のご応募を歓迎しております。お気軽にお問い合わせください。

※登録者には鉱業博物館負担による傷害保険に加入いただきます

**活動期間** 平成29年4月1日～平成30年3月31日までの一年間

**活動内容** 見学者への案内と説明  
見学のサポート  
館内整備等のサポートなど

**募集対象** 高校生以上の方であれば、どなたでも参加いただけます。



団体見学の案内の様子



博物館駐車場の白線引き作業

● 問い合わせ先  
鉱業博物館 事務室  
TEL : 018-889-2461  
E-mail : w3admin@mus.akita-u.ac.jp

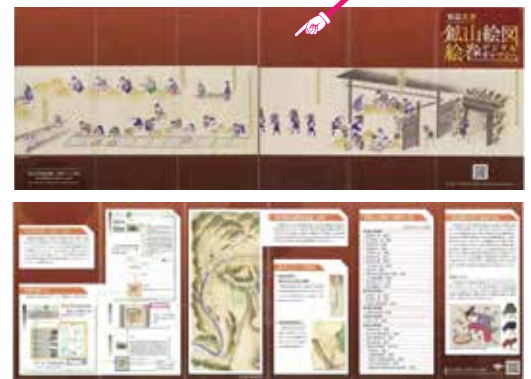
## 秋田大学鉱山絵図絵巻デジタルギャラリー

秋田の鉱山史コーナー

を体験できます

秋田大学附属図書館では、江戸時代の鉱山の様子について記録した絵図や絵巻類を所蔵しており、「秋田大学鉱山絵図・絵巻デジタルギャラリー」としてインターネットで公開しております。資料は、阿仁鉱山、院内银山、荒川鉱山、太良鉱山、佐渡金山の絵図や絵巻で、江戸時代の鉱山やその労働の様子などについて描かれたものです。

リーフレットを配布しております



当館3階にある「秋田の鉱山史」コーナーでは、パソコンでデジタルギャラリーの体験をすることができるようになりました。ご自由に操作して、楽しみながらデジタルギャラリーを活用してみてください。

このような画面です

インターネットで公開中!

秋田大学鉱山絵図・絵巻デジタルギャラリー  
<https://archive.keiyou.jp/akitaunivda/>